加古川中央市民病院

小児科

指導担当医(役職)

森沢 猛 (主任科部長)

実習概要

実習コース

2週間コース

概要

小児科一般病棟の入院患者を受け持ち、主治医と一緒に診療を行う。毎日医療面接と身体診察を上級医の指導で行う。担当患者について、どのように考えて治療するか議論する。小児科の診察手技、採血手技、救急外来、専門外来の見学を行う。更に新生児疾患、循環器疾患の診療や心臓カテーテル検査の見学、小児気道疾患の診療ついても見学を行う。2週間の実習の最後に自分の担当した患者のレポートを提出することで論文作成の練習とする。

実習スケジュール

- 1. 主治医と一緒に診療を行う。毎日医療面接と身体診察を上級医の指導で行う。
- 2. 小児科一般病棟の入院患者を受け持ち担当患者について、どのように考えて治療するか議論する
- 3. 小児科の診察手技、採血手技、救急外来、専門外来の見学を行う。
- 4. 一般小児、新生児カンファレンスにそれぞれ参加する。
- 5. 総回診に参加
- 6. 一般外来見学
- 7. NICU実習
- 8. 専門外来見学 (アレルギー、気道疾患、神経、腎臓、内分泌代謝、フォローアップ、循環器、乳児健診)
- 9. 心臓カテーテル見学、
- 10. 喉頭気管ファイバー見学
- 11. 救急外来実習
- 12. 症例カンファレンスへの参加
- 13. 抄読会への参加
- 14. レポート作成と提出

学生へのメッセージ

当院は、地域においてこどもたちの成長に寄り添い健康を守るための基幹医療施設で地域の最終病院として専門的かつ高度な小児医療に取り組んでいます。小児科の診療は一般小児部門と新生児部門に分れており、他の施設ではほとんど見られないのですが、気道疾患の診断と治療も行っています。また、小児循環器内科、小児外科、循環器外科をはじめ院内の関連診療科と連携して小児に対するさまざまな専門医療や日々の二次救急診療に対応しています。周産母子センター新生児部門は東播磨・北播磨地域など広域より重症の新生児の入院を受入れて集中治療を行っています。また、当院はWHO/UNICEFから赤ちゃんに優しい病院(BFH)に認定されており、健やかなこどもの成長と発育発達を支援しており、エビデンスだけでは断じれることのできない愛着に関する医学教育にも力を入れています。ぜひ見学に来てください。

小児科

2023年度 実習スケジュール

第1週

	月	火	水	木	金
朝(~8:30)		8:30 抄読会(一般)			8:00 症例カンファレンス
午前	オリエンテーション	一般外来実習(3診)	8:35 新生児回診	病棟実習	NICU実習
	11:00 新生児カンファレンス	心臓カテーテル見学(第1周0r2週)	10:00 小児科病棟回診		
午後	病棟実習	12:30 カンファレンス(一般)	気管支ファイバー見学	神経外来	12:30or11:30 カンファレンス(一般)
		アレルギー外来		(予防接種)	乳児フォローアップ外来
夕 (17:00~)	小児救急実習(任意)	母子カンファレンス	小児救急実習(任意)		小児救急実習(任意)

第2週

	月	火	水	木	金
朝(7:30~)	8:05 輪読会(ベビー)	8:00 抄読会(一般)			8:00 症例カンファレンス
午前	病棟実習	NICU実習(ベビー)	8:30 新生児回診	一般外来実習	腎臓外来
	11:00 新生児カンファレンス	11:00 神経カンファレンス(ベビー)	10:00 小児科病棟回診		
午後	内分泌·代謝外来	12:30 カンファレンス(一般)	乳児健診	病棟実習	12:30 カンファレンス(一般)
		循環器外来			まとめ・レポート提出
夕 (17:00~)	小児救急実習(任意)	小児救急実習(任意)	小児救急実習(任意)		小児救急実習(任意)

- ※担当の指導医が実習をナビゲートします(2年目の専攻医と一緒に診療します)
- ※受け持ちの入院患者についてレポートを作成し、最終日に提出してください。
- ※救急外来診療、分娩立会い、院外新生児搬送などには随時参加していただきます。
- ※当直実習も希望により応じます。

心カテなければ一般外来/病棟(火曜は1週2週入れ換え可能)

新生児・一般:指導医それぞれ1人つける